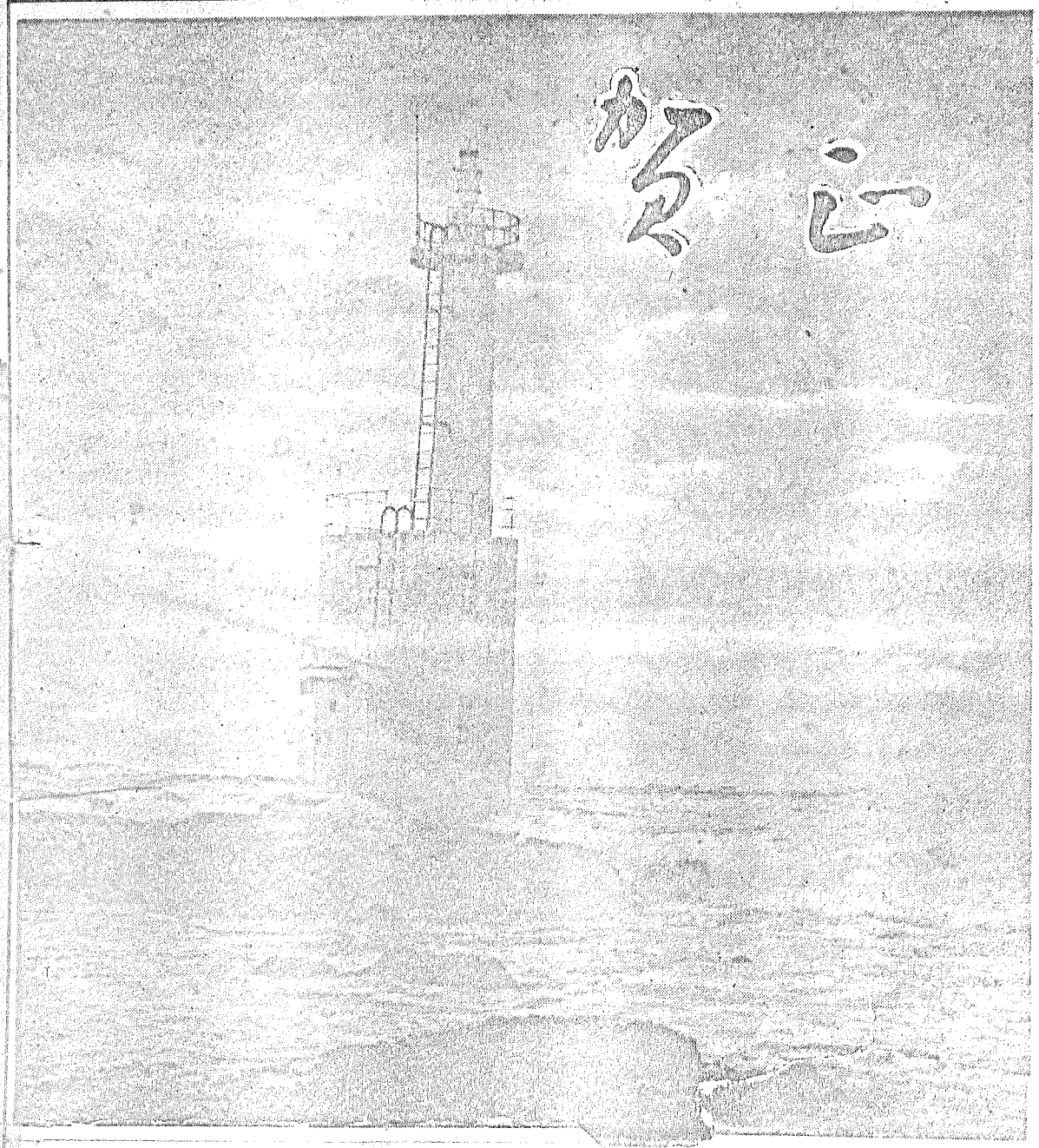
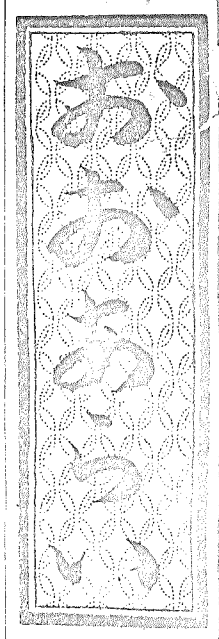




第16号

発行所　大洗町役場
発行人　加藤清
印刷所　岩城印刷所
大洗町磯浜駅前

1月1日から

メートル法に

なりました

年頭のごあいさつ

町長　加藤清

大洗の海からほの〴〵と昇る初日の如く、身も心もすが〳〵しく、こゝに昭和三十四年の新らしい年を迎え、町民の皆さまに心からお祝いを申し上げたいと存じます。特に昨年十二月任期満了による町長選挙に際しましては、立候補いたしました私に、多数の信任が与えられ再び町政を担当することになりましたことはまことに感激に堪えないところであります

かえりみれば昨年は全く多事の年でございました。まず四十年振りの干害で水田が植付不能となり、消防自動車で撒水したり、小舟にホースをのせて対岸から水を引いたりしてようやく切り抜けたかと思うと、連続の台風で崖くづれや干拓堤防の欠壊や校舎の破損等でひどい損害をうけたのでございます。

しかし町民の皆さんが一致協力して立ち上つてくれましたので、被害を最小限度に喰い止めることができ、先月知事から町として感謝を代表し感謝状を貰ったことはせめてもの喜びであります。

ただこれによって干拓堤防の復旧費として千八百三十七万、涸沼川の護岸修理費として三千五百万円を国及び県からつけて貰つたことは海の方の高潮防災費としてすでに継続している二千七百万円の予算とあいまつてまことに心強い限りであります。

本町の防災事業は三十四年度には、しかりした基礎がつくれることと信じております。

なお三十四年度の継続事業として水産関係においては、外港の基礎調査を一段と飛躍させまして、実現への足どりを固め、その推進を図る考えであり、農業関係においては大貫の土地改良事業が第三期三十町歩決定をみており、近く実施に入る予定であります。

観光方面においては大洗神社を中心として開発が三十三年度第一期事業として、取上げられ実施中でありますが、三十四年度も引続き継続して貰うべく運動中であります。

土木関係におきましては旭町の鋪装工事と角一の測溝工事が三十四年度においても継続される予定でありますが、多年の懸案であつた松川の県道から干拓へ通ずる道路の拡張工事が、地元皆さんの協力によりまして、いよ〳〵実施の段階に入り、一月から町の失対事業の第四・四半期分として着手され三十四年度も継続する予定であります。これによつて将来東京方面から長岡を経由して涸沼へ通ずる湖岸道路の一環が実現されるわけであります。

厚生関係におきましては三十三年度より健康保険を実施しておりますが、ようやく軌道にのりつゝあることは喜ばしいことであります社会保障の中核としてます〳〵強く推進されなければならないところであり、三十四年度におきましてもなお一層推し進めて行きたいと考えております。

前原山開発につきましてはすでに前号においてお知らせいたしました通りでありますが、とりあえず四千五百坪の保安林解除の決定通知が前月県より正式にありまして、三十四年度の建設構想を検討したいと思つております。

教育関係では中学校の統合という大きな課題をもつておりますが、その前に小学校の整備という問題があります。現在磯浜小学校の増築工事が行われておりますが、三十四年度においては総合的な計画をたて、それに基いて解決を図つて行きたいと念願しております。

たゞここで重要なことは社会教育の点であります。

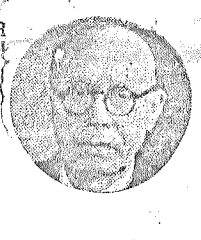
特に青少年対策は本町においては種々の意味から取上げられねばなりません。単に保安関係の問題がおきたというばかりでなく一つは何十年前からの延長であるという難しい問題でもあるからであります。三十四年度においてはなんとか一歩前進したいものだと考えております。

たゞこうした中で町づくりの推進力として青年団が道路修理に献身的に協力してくれ、また婦人会が共同募金その他、町の行事に対して積極的に活躍をしてくれたことは感謝に堪えないところであります。

なお松川のあおい婦人々クラブと大洗町漁協の婦人部が生活改善及び貯蓄等それ〴〵の分野において、県の代表として表彰されたことは産業団体の一つの行き方として注目されるべきであろうと思います。

ともあれ本年は皇太子殿下の御成婚の年でもあり、町にとりましては海門橋の完成する記念すべき年でもあり、希望と期待とを以て迎える次第であります。

終りにのぞみまして、本町報は東京初め各地に活躍されている本町出身者の方々に出来る限り御送り申上げていると思っておりますが紙上をかりまして心から新年の御あいさつを申上げ、今後ます〳〵御活躍、御発展のほどをお祈り申上げる次第どございます。



年頭の所感

議会議長　平山智得

三十四年の新春を迎え町民の様に謹しんで新年のおよろこびを申し上げます。

過ぎ去りし昨年をかえりみるに米ソの冷たい対立は政治的に経済的にあるいは社会的に世界の情勢に幾つかのエポックを投げかけ、事の多きが感ぜられた年でありました。

イラク革命による中東動乱、中共の金門島砲撃による台湾海峡問題等は国際緊張を一層切迫したものとし、他方人工衛星、ミサイル等の競争は熾烈を極め、まさに宇宙時代に入つた感があります。

経済的には一般に〝ナベ底景気〟といわれるような不況の年でありましたが本年は米国経済を中心とした西欧経済の景気回復、中ソ貿易の軌道化、東南アジア諸国の開発、或いは文国内産業の一時の過剰生産と需要不振などの漸次打開等により我が国経済の、みとうしも非常に明かるいものがあるようにきいております。

一方身近なことに深いをはせれば昨年初春の頃、激しい凍霜害に悩まされ、ついで六、七月の水稲植付期には深刻な干害による苦しい試練をへたのでありますが幸い国県当局はもちろんのこと全部の農家や関係者の必死の活躍によつて辛じて危地を抜け切ることができたのであります。

くわえて九月二十六日には関東一円を襲つた二十二号台風が県下に三十億円をこえるきわめて甚大な被害を与え窮状は深刻で目をおおうものがあつたのであります。

私も県町村議会議長会長として県町村会と提携し、干害対策について或いは台風被害対策について再三陳情を行ないましたが着々と救済の方途が講ぜられて参りましたことは誠にご同慶のいたりであります。

更にまた県の南北を結ぶ交通上の拠点として本町と那珂湊市間に架設される海門橋も一昨年九月着工以来幾多の難工事を克服しいよいよ本年六月に完成の運びとなつたことに喜こばしいことであります。

従来那珂川河口をはさむ本町以南と那珂湊市以北の両地域は約二粁上流の湊大橋で結ばれ、そのため約四粁の迂回をよぎなくされていたものでありますがこの両地域が海門橋により最短距離で結ばれることは県はもとより当町においても漁業観光およびそのた諸産業の交通体系がこれにより一段と強化されることでありまして益することまことに大であることは疑いもないのであります。

また港湾整備問題についても県の促進計画のなかに、大型漁船の根拠地として当町の磯浜港が含まれており、すでに三ケ年計画をもつて基礎調査が開始されているのでありまして、これらのことはいはば町民の永年の願いがこゝに達せられあるいは達せられつゝあるわけでありまして本町にとつてもまことに喜こばしいことであります

つぎに地方行政の面においては画期的な町村合併の結果、町村行政の自主態勢が漸次適正化され地方財政の問題もここ数年来好転してきているというものゝ、地方行政の水準の回復にはまだ一段の努力が必要であることは申すまでもありません。

政府並びに自民党においては七〇〇億円公約減税を標榜したにもかゝわらず去る十二月二十三日に開議に提出され各省に内示された明年度予算並びに減税に関する稟側改正大綱の大蔵省原案をみるに全く地方自治を浸害すること甚だしくかつ再建途上にある地方財政を再び困窮におとし入れるものであります。

かくして地方六団体（全国知事会全国県議長会、全国市長会、全国市議長会、全国町村会、全国町村議長会）では昨年十二月二十五日全国町村会館において地方自治擁護、ならびに地方財政確立期成全国大会を開催し減税に伴う減収財源の補てん措置について、六項目からなる決議を行ない大蔵省その他関係機関に強力に要望したのであります。

財政の裏付のない地方自治というものは、いたずらに地方に義務と責任を課することにとゞまり、地方自治の確立を甚だしく阻害する結果となるものでありましてこれはまことに遺憾とするところであります。われ〳〵はこの際地方住民の要望とこれに伴う地方財政の増大をみたし地方行政の運営に全きを期するため更に奮起すべきであると思考いたすのであります。

またわたくしどもが心を痛めましたことはさきの臨時国会における紛争であります。

これは再建途上にある多難な我が国の国会運営が警職法改正案をめぐつて混乱、休止の状態となり、議会政治に対する国民の信頼を失うという至極残念なことでありましたが政局もその后正常化し、安定のきざしがみえましたことは喜ばしいところであります。

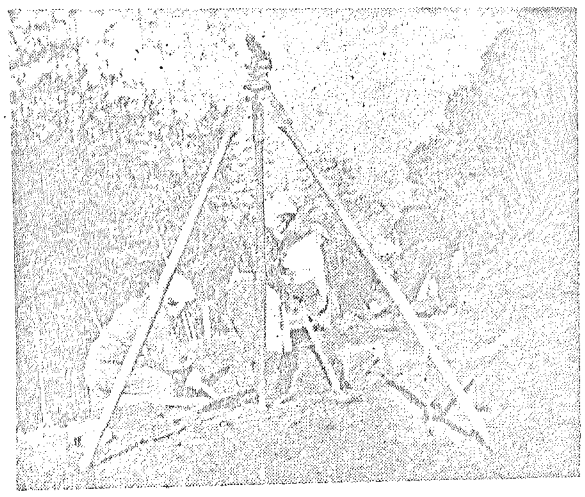
本年は全国的な地方選挙及び参議院の通常選挙をひかえ今后の民主政治を運営すべき国民の代表者を選ぶ重要な年でもあり町民の深い認識と関係者の真摯な努力が期待されるのであります。

私も今后地方自治の発展のため微力ではありますが更に積極的に寄与いたすべく念願いたしておりますのでよろしくご協力とご支援をお願い申し上げます。

以上年頭にあたり所感の一端を。新年のごあいさつといたします。

多年の宿望成る

松川―干拓の道路拡張
涸沼開発への第一歩



この道路は松川道路ですが、大変せまく農家の人から字岡崎の穀倉地帯、そして神山大貫へ通ずる時代から計画していたのでありますが、いろ〳〵の点で実現できず不便をかこちながらいままできたのであります。大洗町になつてから地元の方々の熱意と全面的なご協力のもとに着々計画を進めて、昨年末いよ〳〵工事に着工したのであります。今年度で長さ一六〇米はば三・六米のこりは三十四年に実施する予定です。申すまでもなくわが町は漁、商、農それに観光を加えた総合開発が新らしい町づくりの構想であります。この意味からも大涸沼の産業と湖沼美をあまねく天下に紹介する上にもきわめて大きな役割を果す道路で東京方面から長岡―大貫―神山―涸沼を結ぶ湖岸道路となり、また成田町から海へ下つて大洗―東海村へ通ずる海岸道路とつながることができるわけであります。わが町の関門トンネルともいうべき道路がいよ〳〵でき上る日も近く、総合開発への力強い足ぶみが一歩づつうごき始めたのであります。

全件を原案通り可決
ことしの最終町議会終る

十二月二十四日招集の町議会は午前十時三十分全議員出席のもとに開会し提出議案全部原案通り可決し午后三時二十分閉会しました。

一、補欠選挙により当選した議員の議席の決定について
議長より昨年十二月七日町長及び町議会補欠議員の選挙が執行され当選された磯崎長吉君、黒羽資安君、加藤伝四郎君以上三名を紹介し議席を決定した。

二、補欠選挙により当選した議員の常任委員選任について、
欠員であつた総務常任委員会へ黒羽資安君、加藤伝四郎君を選任。又同じく教育民生常任委員会へは磯崎長吉君を選任決定した。

三、第九四号議案　大洗町印鑑条例の一部を改正する条例について
本人が印鑑届を病氣その他やむを得ない理由によりみづから申請することが出来ない場合は印鑑の届出ある成年二人以上連署の届書及び委任状を添へて住民登録法及び外国人登録法により登録を受けている成年の代理人により申請することができる。以上の点が改正した主なるものです。

四、第九五号議案　大洗町契約に関する条例設定について

五、第九六号議案　大洗町財産及営造物に関する条例設定について

六、第九七号議案　寄附受入れについて
1、大洗町内旭町、桂町県道舗装工事費の負担金として大洗ゴルフ倶楽部支配人小野好男氏より一金参拾五萬円也の寄附があつた、
2、公共事業大洗町磯浜町字諏訪脇前惣根五本松、サイカチト、地内道路改良工事に伴ふ道路敷として久保木清氏外二十二名より宅地一筆五、四五坪畑二二筆六、二一畝山林三筆一、〇九畝原野一筆〇五畝、計二七筆二五〇坪四五の寄附があつた、
3、大洗町立夏海小学校に図書館を寄附する旨水戸市梅香町二五八亀山甚氏より(1)図書館（ブロック建築）二五、七五坪(2)内容施設、テーブル椅子、書架、戸棚カウンターつい立電灯設備、手洗、書類若干(3)校舎との連絡廊下、等の寄附があつた、

七、第九八号議案　昭和三十三年度大洗町才入才出追加更正予算について、

八、報第一〇号　旧大貫町有土地売却処分の中間報告について、
かねて財政特別委員会附託になつて居りましたが今回一応委員会の結論を得たので飯島委員長より中間報告をした。

九、第九九号議案　大洗町監査委員任期満了による選任の同意を求めることについて、
大洗町監査委員（学識経験者）一名は昭和三十三年十二月二十五日をもつて任期満了になるので後任者として大洗町磯浜町六二四番地漬物製造業大山浅吉氏の選任について町長より当日追加議案の提出があり町議会は満場一致原案同意した。

消防団
三たびの受彰

本町消防団は規律技能且つ施設の充実等優秀消防団として本年二月東京丸の内共済会館に於て日本消防協会長より栄ある表彰旗を授与され更に九月には消防優良町として茨城県知事より優秀旗を次いで十二月二十日には消防組織法公布満十周年記念東茨城郡消防大会にて消防優良町として優秀旗を授与されました。

本年度は消防制度改革十周年の意義深き秋三たびの表彰を受けましたことは消防団はもとより本町の栄誉であります消防団員の方々はこの栄誉に応え更に決意を新たにし団長を中心に一層団結を強固にし伝統ある消防精神をます〳〵高揚しその本分を発揮すると誓つて居ります。誠に心強く団員各位に心から敬意を表する次第であります。

生れ変る美里
進む大貫土地改良事業

大寒入りを目前にして、筑波しが一しお身にしみるころ。この大貫田んぼでは理想的な田園整備をめざし、昨年に引きつゞき区画整理事業がはじめられました。昨年百八十余万円で北地区約二十五町歩の区劃整理を完了たま〳〵空前の干害にもかゝわらず、深井戸のお蔭で大切な用水を確保し平年作を上廻る収穫をあげその事業の効果のすばらしさに関係農家の人々は目をみはりました。こんど三十三年度第二期工事として工費三百十三年度第二期工事として工費三百十三年度第二期工事として工費三百

新正月、各方面の声

各界懇談会の結論は 来年から新正月に

近年お正月を新暦で行う町村が目立つてふえてきました。おとなりの常澄村、那珂湊市ではすでにことしから新正月ということで才一歩をふみ出したそうです。ところで当町では昨年十二月十二日に各界の代表者懇談会をひらいて相談しましたが、ことし一年を準備の年とし、昭和三十五年から新暦を採用する予定ということにきまりました。そこで各方面のかた〳〵にアンケートをしてみました

（敬称略＝到着順）

私はこう思う

アンケート

農業には旧暦を

農業　関　多重

私の希望から申し上げれば旧暦を用いて頂きたく存じます。私達の郷土では古来より太陽暦によらず旧暦を用いてその暦の環境の中に成長し家業（農業）に毎日の生活に用いてきたのであります。故に私達は旧暦に農業の総てを（播種期、育生期収穫期、潮の干満とあらゆる農作業）旧暦の上に知ることができるのです。又時期的に新暦を用いた正月は農作業との関係上農事の後作業にゆとりがなく年末を迎えなければならぬと思はれます。以上のような訳で私は旧暦を希望したのであります。しかし時代の流れとでもいうものか対外社会情勢が太陽暦をおもんじ隣接町村の情勢とあいまつて私達郷土もマスコミの中に生るものなければ何かを考えねばなるまい。

足なみそろいて新暦を

主婦　荻沼多加子36

常澄村が他村にさきがけ新のお正月をすることにきまつた話をきいて長い間の伝統が簡単によく踏切られたものだと感心致しました農家の多い場所に店をもち旭村にもまた得意先をもつ私共商家の主婦としましては旭村さへ新正月を実行できますなら新の正月は双手をあげて賛成です。

旭、常澄両村に得意客をもつ当町の場合、町発展、商店の繁栄からも別々のお正月をすることは『百害あつて一利なし』と考えます。個人的にも両村に親類、知已ある家は戦後簡素化されたとはいえまだ戦前からの習慣をお正月の行事とする関係上、必らず不便を感ずることでしよう。教育の面でも冬休み中に、お正月という特殊な雰囲氣のうちに親も子も楽しく心からくつろげることは有意義と思います。都会に子弟のいる家もまた年に数度の帰省を楽しみにすごす人達のためにも同様のことが考えられます。常澄、旭両村と大洗町が一諸に新のお正月ができることを切に望みます。

旧いからをやぶろう

一中三年　江橋正彦16

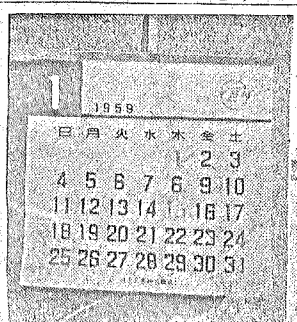
最近当町はもちろん各町々からも新正月にしようとする運動があることを知りわたくしも考えたのですが、わたくしは新正月賛成と思つております。

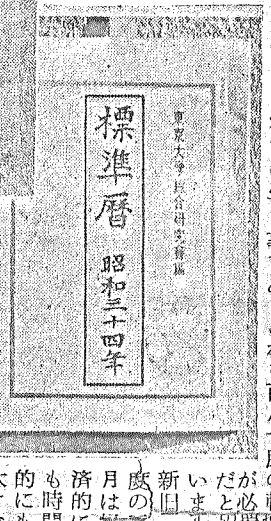
理由は

一、今まで新旧まち〳〵に、あるいは二度も同じ行事を行うとこがありますがそのようなことは経済の面から考えてどこまでも許されることではなく、ある面から考えると少々意味がないことであろう。

二、国が新暦で行事を行つているにもかゝはらず依然として旧暦にまちのない不都合な行事を行つている。

そしてまた新暦に改めようとする運動が起つているのも旧暦での行事に何か欠点があるからであろうやはり国と歩調を合わせて新暦にした方が不都合な点はなくなると思います中には潮の干満に関係ある旧暦が良く、しかも気分の上から旧の方が正月らしいと言う人もあるかもしれないがそのようなことは昔からの旧生活によつて感化されているせいが十分あると思います。





観光地の面目から

商業　関根新蔵67

新暦を採用することは生活改善の才一歩であると思います。各官公署では新暦を使用している現在旧暦の非能率、不便さは今更書立てるまでもないでしよう。実際に一般家庭も社、正月など特別の行事の外はすべて新暦ですしかもそれすら『新の何日』といはなければわからないほど新暦がわれ〳〵の生活に滲透しております。現在のように交通機関も発達し都会との交流が盛んになつてくるとます〳〵その不便さを感じさせられます。まして県の代表的観光地である大洗町ではなおさらのことでしよう。

私は機会あるごとに新暦採用を唱へてきたのですが最近ようやくその氣運が高まつて来たので本当に嬉しく思います大洗のような観光地がなぜいつまでも旧暦を使用しているのだろうかとこれでは町にとつて大きな損失ですこのまゝでは自然に大洗町の発展が阻害されます一日も早く新暦を採用して明るく暮しよい大洗町を造りましようまたこの一月からメートル法が実施されましたがこの際思いきつて旧暦を廃して新らしい町の建設に努力しようではありませんか。

年賀状のくる正月で

サラリーマン　檜山彦51

太平洋戦争を境として社会は百八十度の転換をし私たちの身近な風習も大きく変つてしまつた今日変らないのは正月を新と旧の二度祝う事でありこれも百八十度の転換が必要だと思います新旧二度の正月は経済的にも時間的にも損失で大きな損失であり町民そろつて正月を迎えることができ楽しい正月となるに違いありません。新旧どちらがよいということになればそれ〴〵長所もあり短所もあり一概に云えませんが私としては年賀状の来るお正月ー新正月を希望します旧暦で仕事をされている漁業関係の方々には新正月は色々不便の点もありましようが一ケ月間のうち正月を祝うのは短期間であり幾日かをお差繰り願えば漁もできることゝ思います。その他の職業では新正月を実施するに支障はないと思はれます。

また聞き及ぶところによると近隣市町村も揃つて昭和三十四年からは新正月一本に統一して祝うことになつたという話で独り大洗町だけ置き去りにされた感じです。この辺で旧正月に訣別して将来の大洗町のために新正月を実施する大英断を切に希望します。

準備期間を有効に

小型船主　吉川政次56

隣接市町市の那珂湊市、常澄村がこぞつて新暦の正月を迎える話を聞いて、次は大洗町の番かなと軽く期待するものがありました。過般町役場において開催された各業種別懇談会において漁業関係以外のかた〳〵は大方賛成であつたとのお話をきゝ当然のことだと感じました。漁業者も決して新暦にソッポ向くものではありません。ただ業の基盤が旧暦に結びついている度合が他の業種より強いため切に少しの時日を要することであります。

したつて懇談会の結論が一年の準備期間を設けて新暦採用できる体を盛上げ確立して昭和三十五年から大洗町民がこぞつて正月を迎えられるようにしよと申しせたことは、まことに時宜に適た処置であり同感であります。題は準備期間の一年を有効適切活用して、町民特に漁民の一人〳〵に如何に新暦採用の必要性、合理性を、漁民の生活との結びきの上において滲透させていくにあると思います。漁民みずからもけいもうに努力するとともに町長さんはじめ町役場担当者のたがたの一段の御協力と御指導おねがいいたして昭和三十五年新正月を迎えたいものです。

もっと積極的に

旅館業　弦巻正二45

毎年ことく年の瀬が迫つてくると思出したようにこの問題が取り上られるが、この期間が過ぎてしうと自然に関心が薄らいでしまう。このような見地から判断した場合一般町民の世論も、新正月一本化により生活の合理化を図りたいとの観念を多分に持つているのではないかと思われるが、たゞこれを積極的に実施してやろうという人達は少ないようである。なにごとによらず吾くからのしきたりを新らしく改革することは容易でなくいろ〳〵な障碍が起ることは当然であるがこれらを克服してこそ真の新生活運動の主旨に添うのではないかと考える。

一例を挙げればメートル法の切換えについて最も困難を予想された魚市場や青果市場の取引が才一番に完全実施されたことであろう。もちろんこれには法の裏付があつたにせよ、関係者の熟意を見逃すことはできまい。町民自体の自覚を待つことも大切であろうが、町当局においても一歩進んで大きな観点から新正月一本化とすべくもつと強力に打出してほしいものである。

新暦は一寸無理

大型船主　柴川昇作39

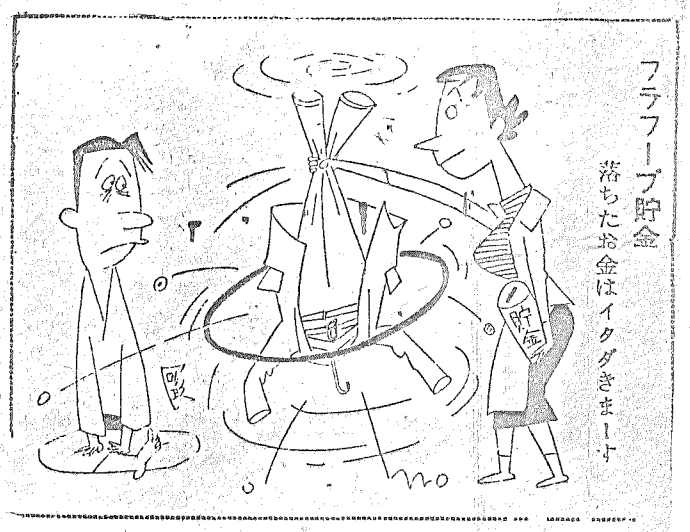
きようもしけか！このしけはいつまど続くのだろう。陸の商売のように、公休とか正月は三ケ日休むとかきめたいが、それができないのがわれ〳〵漁業者の立場です。つまりしけの時が公休で、なぎの時は出漁する。二・八月のしけの多い時に正月を造つてくれた。昔しの人はさすがだと思う。この考え方は古いかもしれないが？湊平磯で新正月をやるときめたそうですが、いまが大漁期なので出航するが、結局旧正月をやり新正月はやらない覚悟と察します。やはり海にしけがなくなるような科学設備はできないものだろうかとつく〳〵考えることが新正月のできない理由になるだろうか。

洗神社裏 園地化すゝむ

三つの展望台ほゞ完成

大洗神社裏参道を中心とした遊園地開発第一期工事は着々進行しています。新らしくつくられた遊歩道路の要所に、近代的な展望台三ケ所が立ち、便所の新設、駐車場の建設と着工直前の海浜博物館とあまいつて大洗を訪れる観光客の皆さんにさぞかし喜ばれ愛されることでしよう。本工事は明年度もまた才二期工事が実施される予定であります。町民の皆さんも一度見学されるようのぞんでいます。

明るい、くらしは貯蓄から



フテフープ貯金
落ちたお金はイタダきまーす

大洗町貯蓄推進委員会

貯蓄の重要性については、こゝにあらためて記するまでもなく誰も痛切に感じていることであるが、さてこれを長期間にわたり実行する段になるとなか〳〵むずかしいようである。終戦後お金の価値は非常に下落しこれによつて多くの人々の貯蓄心は著るしく減退したが、こゝ数年来物価も安定性をおび今こそ貯蓄を計画的に進めて行く最もよい時期ではなかろうか。そこで計画的に貯蓄をするにはどうしたら良いか。

それには何か目的を立てゝ貯金をすることが一番良い方法であろう余つたら預金しようという消極的なことでなく、もつと積極的に天引貯金による方法が良い、初めの額は少なくても永続すれば漸次必ず増額出来るものであり、やがては自然に興味が出て本当に生活と貯蓄というものが結びつきお金の価値が生活設計の中に生きてくることになる。

一月十八日から実施 貯蓄増強週間

大洗町貯蓄推進委員会では全町民に対する貯蓄観念の昂揚をはかり貯蓄増強推進の一助として、来る一月十八日より二十四日までを貯蓄増強週間として、期間中大貫青年研修所に於て貯蓄推進委員のつどいを開いて次の各種行事を行う

一、優良貯蓄組合優良こども銀行
二、学童作品（貯蓄に関するポスター）の展示
三、貯蓄（経済）講演会
四、貯蓄（エーシ）レクリエーション（映画会）

お母さんの勉強室

国語審議会

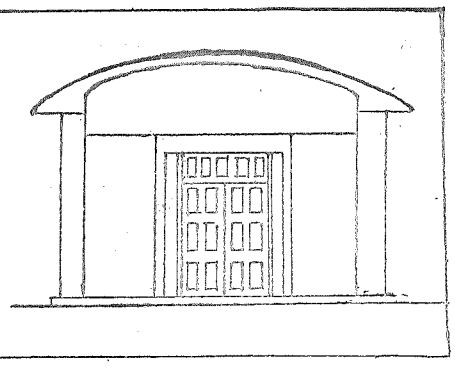
国語審議会では、去る十八日の第三十七回総会で、ばら〳〵になつている『送りがな』のつけ方の用法を統一するよりどころを決めようと『送りがなの つけ方』を発表しました。この国語審議会というのは昭和二十一年六月の文部省設置法によつて改正されたもので、その仕事は国語の改善国語ローマ字問題などを調査審議し国語政策を立案して政府に意見を申し出るものとなつています。会議は芸術院会員の土岐善麿さん（前日比谷図書館長）。委員には足立正、池田弥三郎、岩永信吉、金田一京助、坂西志保、倉石武四郎、颯田琴次さんなど各界の有名人が四十八人顔をそろえています。『送りがな』にはいろいろの考え方があつて、これを全部統一することはむづかしいということは土岐会長もいつており、こんどのが（よりどころ）になるということなのですがさて実際問題となると、日本語がよりよくなる過渡期などとはいえどうも『これでは文章もおち〳〵書けない』とゆう嘆声もきかれる次第。

ご家庭のおかあさん方も大いにその感がおありでしよう。

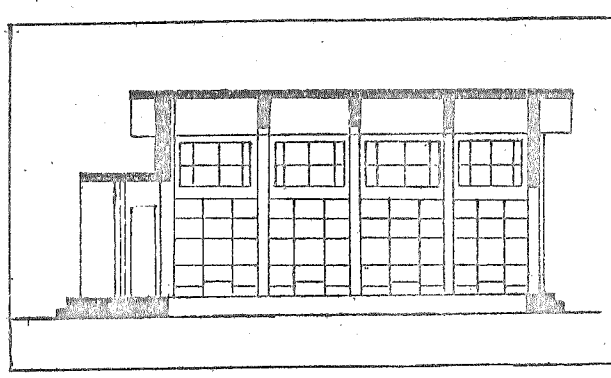
亀山甚氏の篤志

よい子に図書館の贈りもの

正面図



側面図



金融界の王座を占める、夏海出身元常陽銀行頭取、現日本海上火災保険社長、常陽銀行会長亀山甚氏が、九月突然母校を訪れ昔懐かしそうに語る、話の中に、夏海小の卅数や図書館の状況をつぶさに聞かれた。教科書による学習はもちろんのこと教えられたものをもとにして調らべることや、新しい知識を求めるための図書館の必要性を、学校長より説かれた。

さすが日本での亀山さんも、過去の苦労人だけに『素朴な幼少時代にこそ、このような目をむけてやることが大切だ』との一言に殺風景な読書室の一隅を見られ、図書館を立てることは、迷惑ではないかとの言葉を、残され車の人となつた。

氏はかつて奉安殿を寄付され、指令による軍事払拭の取こわしに稍々不満をもつていたようであつたが、故郷を思う一念は新しい角度から立上る幼少年を見捨てて居たわけではなかつた。人も知る氏の中央においての活躍は高令と雖も若輩をしのぐ程の元気、かつて水戸においては、茨大の図書館、烈公記念館、其の他数々の篤志寄付をし、世論の注目を浴びている。こゝ夏海小においても図書館を寄付されることになつたが、氏の志には町をあげての感謝で一ぱいである。県下全般を見渡しても、小学校に独立図書館のあるのはそう数多くはない。

こゝに先がけて、模範のカマボコ型総鉄きん、総建坪二四・五坪、ソファ室、資料室、机、腰掛、書棚はもちろんのこと先生方の教養本まで映写用にも講堂用にも使用できる近代建築がお見得するわけである。一月下旬より資材が運搬され、二月より着工五月竣工の運びとなるわけで、問題をひも解こうと熱心に図書をあさる、児童の姿の見られのも後四ケ月の辛抱。学校はもちろんのこと、町民挙つての大喜び、このような篤志家があればこそと感謝で一ぱいである。

今后の維持と内容の充実は町当局ＰＴＡの御協力をあわせ、才二の亀山さんが生れることを念願して一日も早く完成されることを望んで、児童生徒の動きを見守つていきたい。

新成人諸君に望む

教育長　田中義弘

皆様は今年から公民とあらゆる権利を獲得せらした。と同時にまた人としなさねばならぬ一切の義務も負わされたわけです。

さてこれからさき何十年という永い間の人生行路にむかい一歩〳〵と力強く踏みしめて進まれることでしょう。医学と薬学のいちゞるしい進歩と文化的な生活により人間の生命は十年以上延びたと申します故何十年でなくあるいは何百年もの人生行路となるかも知れません。

かくのごとく考えますとき皆様の前途は洋々としてかつまた希望に輝いております。誠にめでたいことであり、また愉快なことだと存じますが人生必ずしも平穏無事なことばかりは有りえないと存じます。時には波風の荒い海も乗り越へねばならず、またあるときは茨の原野もふみわけて進まなければならぬこともありましようし険しい山坂をよじ登るときもございましようこのときにあたり確固なる信念と何者にも屈せぬ勇氣と健康をもつて突破する自信を持つてこのめでたい門出をして頂きたいと存じます。

しかして常に向上心を励まして修養を重ね友愛に富み協力心の豊かな、信義を重んじ恩を忘れない即ち親のご恩、師の恩、社会の恩等を忘れず常に感謝する立派な人格を身につけることです。

しかして常に向上心を励まして修養を重ね友愛に富み協力心の豊かな、信義を重んじ恩を忘れない即ち親のご恩、師の恩、社会の恩等を忘れず常に感謝する立派な人格を身につけることです。そしていかなる部門へ進むとも常に其の天職に感謝の念をもつて全力を尽すことが大切だと存じます。

しかるときは必ず良い研究もできまた向上もありやがては其道の才一人者となり斯界において無くてはならぬ人となり得るとわたくしは信じてやみません。

わたくしのもつている書画の中に中村不折先生の三聖の図がありますが、その中の賛に『分け登る麓の道は多けれど同じ高根の月を見る哉』という句があります。実に良く人生行路の窮極を喝破していると思います。

以上申し上げましたように同卒立派な人格高い人物となり良い温い明るい家庭を造られ豊かな住みよい文化の高い社会国家を作つていたゞくことを切望いたしますとともに皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。

はやくみつけてはやくけせ

旧年末で各家庭共に、いそがしくせわしいとき自然と火が粗末になりがちです。

わたしたち消防団員は皆さんがゝくぶんでも安らかに休養のできますよう旧年末三十日間夜警を行つております。

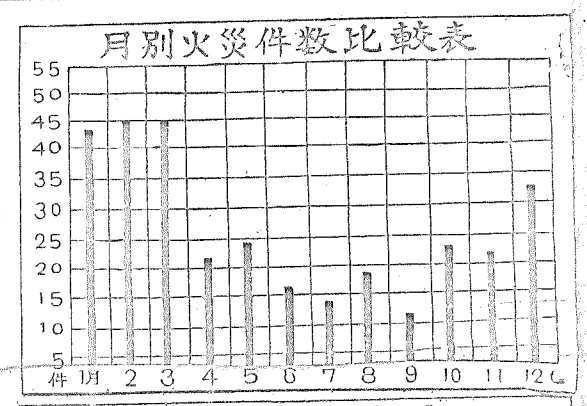
皆さんにも協力していたゞくことがあります、万一火事を見つけた或は知つたとき、いちはやく近くの者に知らせて、いちはやく消防団へ通報（**電話で知らせるときは電話局へ『火事六番』と呼び何町どこ火事**）すれば直ちに消防自動車が馳付けぼやのうちに消すことができます。

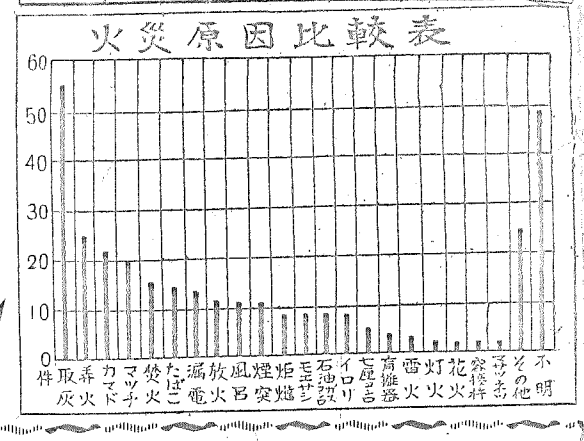
それでは昭和三十二年の茨城県の火災状況を参考に示してみます。

一、火災発生状況
一、火災発生件数　三二〇件
一、損害見積額　二五、五〇五万円
一、焼失坪数　九八、〇一八坪
一、被災棟数　六九四棟
一、被災世帯数　三〇三世帯
一、被災人員　一、三九四人
一、死傷者　八九人
（内死者七人）

以上のような大きい損害と尊い生命をなくすことは皆さんの注意一つである程度は防ぐことができると思います。

どうか火災をなくして明るいそうして豊かな住みよい幸福な町といたしましよう





消防団長　坂本彦市

人命救助で受彰

前島清さんの美挙

本町消防団第五分団員前島清さんは昨年十月十六日大貫地区内で消防訓練中、堀川堤塘の上で釣をしていた大貫町佐藤忠次さん（六十三）が誤つて川に転落したのに氣づき折からの寒さもいとわず団服のまゝ川に飛びこみおぼれる佐藤さんを他の団員の協力得て救い出しました。この善行により今回県知事より表彰状、県警察本部長より感謝状を授与されました。

このような立派な前島さんの行動は、率先身をていして危急に赴く滅私奉公の消防団精神の発露でありまして、町民の方々の深し感謝と絶賛の的となつています。

子供郵便局表彰

去る十二月五日茨城会館で県および貯蓄推進委員会主催の県民貯蓄一千億円突破を記念する県内貯蓄推進委員大会において大貫小学校あさひ子供郵便局（代表者関根厚）は貯蓄事務運営が優秀であるため知事より努力賞を授与された。

中小企業者の皆さん

火災に備へ

火災共済を

県では火災期を迎え、中小企業者のために特に火災共済に加入す※ることを奨励しています。

※ることを火災共済は中きる『火災ようなもの

(1) 利益事業に結して、[illegible]にその営業[illegible]

(2) 県ではこの[illegible]が県下の中小企業者の営業を庇護するものであるため県議会で三千万円の支払保証まで議決して、一人でも多くこの事業を理解して加入することを望んでいます。

(3) 掛金が火災保険の半頓程度という安さです。

(4) 万一罹災した場[illegible]は見舞金（保険金と同[illegible]は七日以内に支払われるので立上り資金として直ちに役立ちます。

(5) 申込所は当町商工会（役場商工係）です。

尚不明の点は役場の係におたづねて下さい。

町長、補議選挙結果

去る十二月七日行われた町長及び町議会議員補欠選挙の結果は次の通りであります。

当日の有権者　一二、七八六人
投票人員　八、一五〇人
投票率　六三、六％

町長

当加藤清氏　六、九〇九票
次助川一司氏　六四六票

議会議員

当磯崎長吉氏　二、二四七票
当黒羽資安氏　一、五三五票
当加藤伝四郎氏　一、四九五票
次桜井五郎吉氏　一、〇〇七票
田山喜平氏　九九三票
中山隆之助氏　四七七票
大山勝明氏　一七六票
小田俊与氏　四六票

!!お知らせ!!

あなたは選挙権がありますか？一度役場の選挙係で名簿にのつているかいないか確かめてみよう。

三五七七たのしかつた

みんな仲よく合同祝典

本年度の生活改善を主とした、七五三の合同祝典は、磯浜は才一公民館、大貫は全小学校、夏海も全小学校で旧十一月十五日に行なはれた。珍らしい温暖な日なので式典には申し分がない。五保育所、玉川幼稚園を該当者をはじめ一般の方も参加され全部で五百二名のところ二百七十一名だつた。

しかし参加児童の態度は昨年より見て非常によくなつた。まるで一年生の入学式でもある様なところも見受けられた。婦人会より寄贈の千歳飴を手に〳〵記念の撮影後余興のニュース一寸法師、分福茶釜の映画に子供達は大喜びであつた。前にものべたとおりこの意味は生活改善の一端として、従来兎角、衣服や披露に多額の出費をしたのを節約して、子供の将来のために学資や結婚資金の一部にと貯蓄するよう考慮していただく趣旨から行われるものでありますから皆さん方の一そうの御協力をお願いいたします。

新入生の健康診断

もうすぐ一年生

来春小学校へ入学の児童に対する健康診断がそれ〴〵の学校で行われます。該当の児童は昭和二十七年四月二日から二十八年四月一日までの間に生れたこどもさんですぜひともお子さんの心身の状況を知り、病気や異常のない健康なからだで入学させたいものです。こうした意味から新らしく制定された『学校保健法』に基いて行うことになりました。

夏海小学校　一月十九日
大貫小学校　一月二十日
祝町小学校　一月二十一日
磯浜小学校　一月二十二日
一月二十三日

時間はいずれも九時～正午まで。

加入して得をする

納税貯蓄組合

みなさんご存知ですか。納税を楽にする方法を―税の納付はなかなか大変です。税金はどこの家庭でもきらわれ者のようですそこでこのきらわれ者の税金をすこしでも楽に計画的に納めようと生れたのが納税貯蓄組合です。この納税貯蓄組合は組合員が互いにはげまし合いながら一年間に納付しなければならない各種の税金の額に応じて毎日或は毎月計画的に積立て、そこから納税するものです。こうすれば一年のうちに何回かに分かれて来る町税の納期をつい忘れて延滞金など余分に納めなければならないと云うこともなくなり比較的楽に納税をすますことが出来るわけです。またこのほか組合にはいろ〳〵な特典が認められていますので、組合に加入していると大変得をすることになります。たとえば組合から納税した場に合は令書一枚について十円、納税金額の百分の三の奨励金が町から交付されます。なお納税貯蓄組合は十人以上の人が集まつて組合をつくり代表者をだして町税務課に申出ればよいことになつています。くわしくことは税務課でおたずね下さい。